



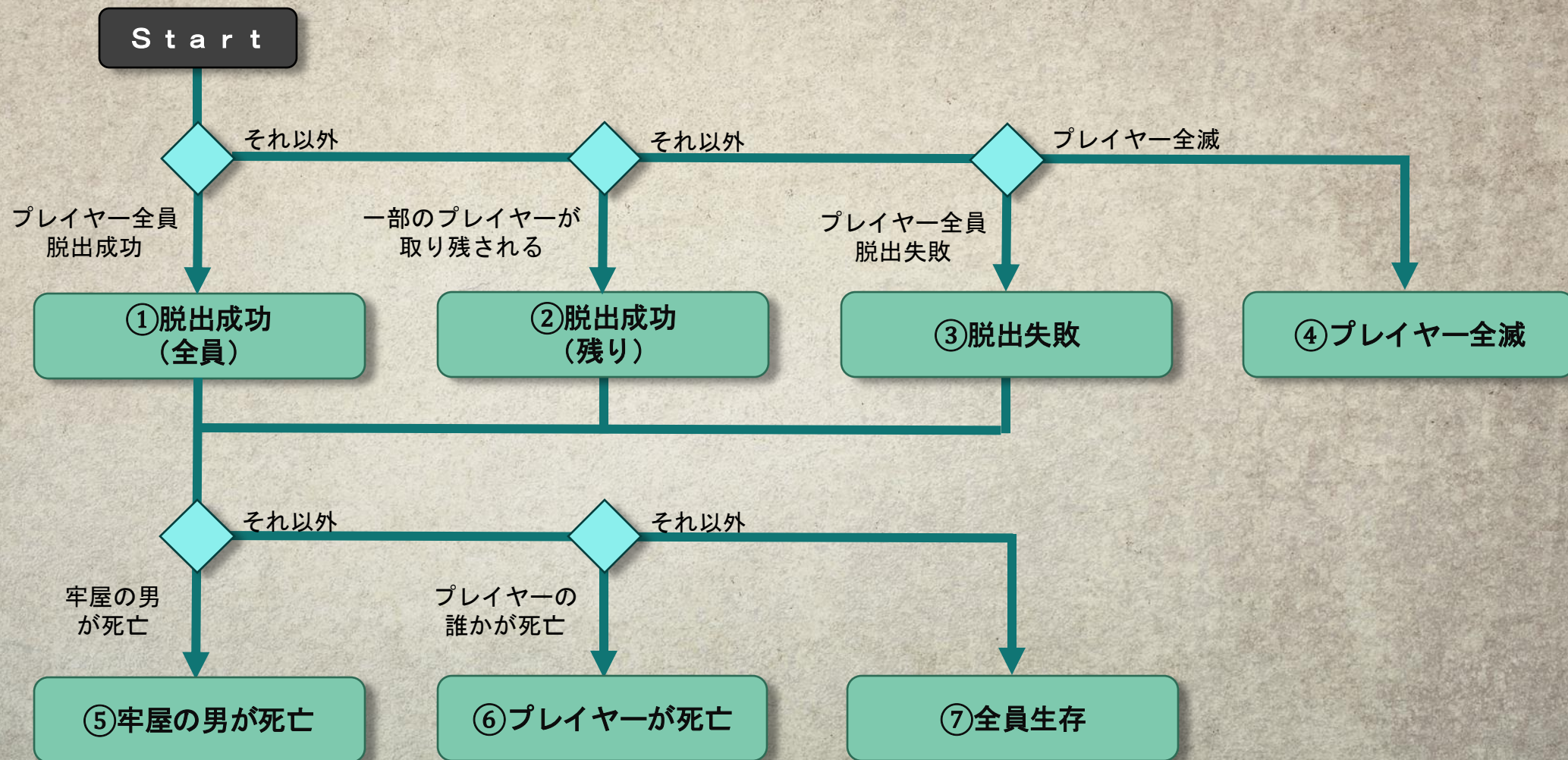
チャート：エンディング

- ・チャートの概要
- ・エンディング分岐
- ・台本

チャートの概要

- ・ 物語の終わり。
- ・ チャート「廃墟」から脱出した後のエンディングを演出する。
- ・ エンディングの台本を読むだけなので、技能を使う場面等はない。
- ・ 場所は移動元の「高級ケーキ店」。
- ・ エディがいない平和な状態に戻っており、客や店主が慌てている様子などは一切無い。（席へ案内された時と同じ）
- ・ エンディングは「脱出方法」、「プレイヤーの生存」「牢屋の男の生存」で大きく変わってくる。
- ・ エンディング分岐を元に、適切な台本を読む。（全滅エンド以外は台本が2種ある為、注意）
- ・ エンディングによっては最後にボーナスがある。

エンディング分岐



台本（①脱出成功ープレイヤー全員）

門の光の中を歩いていく最中、宙に浮く不思議な感覚に襲われました。

徐々に足が、体が、地面から離れていき、気が付けば暖かな光の中で体全体が浮いていたのです。

しかし、浮いているのに何処か落ちていくような、その場から離れていくような、そんな不思議な感覚を味わいました。

目の前に広がる光はどんどんその強さを増していきます。

そして、目の前で激しい閃光が散ったその瞬間、体の浮遊感は急激に失われて行き、

ふと目を開けるとあの「高級ケーキ店」の席へと戻っていたのです。

聞こえるのは賑やかな話し声、そして心を落ち着かせるクラシックなジャズ。

数秒後、全員は元の場所に帰って来たことを実感し安堵の表情を浮かべるのでした。

台本（②脱出成功ープレイヤー残りあり）

門の光の中を歩いていく最中、宙に浮く不思議な感覚に襲われました。

徐々に足が、体が、地面から離れていき、気が付けば暖かな光の中で体全体が浮いていたのです。

しかし、浮いているのに何処か落ちていくような、その場から離れていくような、そんな不思議な感覚を味わいました。

目の前に広がる光はどんどんその強さを増していきます。

そして、目の前で激しい閃光が散ったその瞬間、体の浮遊感は急激に失われて行き、

ふと目を開けるとあの「高級ケーキ店」の席へと戻っていたのです。

廃墟に取り残された人達も同じ現象に見舞われていました。

床が崩れた瞬間、足元には激しい閃光が。そのまま光の中へと落下し、今に至ります。

聞こえるのは賑やかな話し声、そして心を落ち着かせるクラシックなジャズ。

数秒後、全員は元の場所に帰って来たことを実感し安堵の表情を浮かべるのでした。

台本（③脱出失敗）

突如、廃墟全体が大きく揺れ始めました。揺れは数秒経っても収まらず、床や壁が崩壊していきます。

やがて足元にある床に穴が空きました。床の下に見えるのは眩しい閃光。

落ちた瓦礫は全て光の中に吸い込まれて行きます。そして、全員が危惧していたその瞬間がやってきました。

床全体が崩れ、全員が閃光の中へと落下したのです。

光の中に入って数秒後、全員は宙に浮く不思議な感覚に襲われました。

徐々に落下のスピードが落ちていき、気が付けば暖かな光の中で体全体が浮いていたのです。

しかし、浮いているのに何処か落ちていくような、その場から離れていくような、そんな不思議な感覚を味わいました。

そして、目の前で激しい閃光が散ったその瞬間、体の浮遊感は急激に失われて行き、

ふと目を開けるとあの「高級ケーキ店」の席へと戻っていたのです。

聞こえるのは賑やかな話し声、そして心を落ち着かせるクラシックなジャズ。

数秒後、全員は元の場所に帰って来たことを実感し安堵の表情を浮かべるのでした。

台本（④プレイヤー全滅）

誰もいない錆びた廊下に、金色の蠟印で閉じられた 1 通の手紙が静かに置かれました。

手紙にはこう書かれています。

「七十八処刑場より人間の侵入を感知。

今回の侵入感知を切っ掛けに、死刑囚オルデュロン・バナ・エディトラムの刑が執行されていない事を知る。

担当部隊を早急に一界へ派遣し死刑囚の搜索をただちに開始する事。

死刑囚への正式な刑執行を求む。

不幸に見舞われた方々には謝罪してもしきれない。

以後、同じような不幸を繰り返さない為、厳重な体制下の元管理を強化、注視していく。

改めて深くお詫び申し上げます。

天界処理部より」

台本（⑤牢屋の男が死亡（１））

皆はテーブルの中央に、金色の蠟印で閉じられた１通の手紙が置かれている事に気が付きました。

手紙にはこう書かれています。

「天界処理部より。七十八処刑場より人間の侵入を感知しました。

皆様をこのような問題に巻き込んでしまい、大変申し訳なく思います。

今回の侵入感知を切っ掛けに、死刑囚オルデュロン・バナ・エディトラムの刑が執行されていない件を認知しました。

担当部隊を早急に一界へ派遣し死刑囚の搜索を開始します。

やがて死刑囚は捕まり正式な刑を受ける事でしょう。

改めまして、深くお詫び申し上げます。

今回は些細なお詫びではありますが、ケーキをご用意致しました。

皆様の幸せを心より願っております」

台本（⑤牢屋の男が死亡（２））

読み終えた手紙から、一切れの白い羽が飛び出しました。

羽は白い閃光を纏いながらヒラリヒラリとテーブルに降りて行き、
そして全員分のショートケーキへと姿を変えたのです。

あまりの美しさに、皆はただただ驚くばかりでした。

ケーキに乗る板チョコには、一言こう書かれています。

「最大限の勇気に、最大限の敬服を」

台本（⑥プレイヤーが死亡（１））

皆はテーブルの中央に１通の手紙が置かれている事に気が付きました。

手紙にはこう書かれています。

「ランスです。落ちた時間軸が違うので、手紙でのご挨拶となります。

私は無事生還する事が出来ました。それも皆さんのおかげです。

人間界へと降りた私は２年の歳月を経て、ついにエディを捕まえる事に成功、牢獄に転送する事が出来ました。

彼は正式に刑を受ける事でしょう。

これで亡くなった方々の気持ちが少しでも晴れてくれたらと願うばかりです。

私は元の世界へと帰りますが、貴方達の事は一生忘れません。

テーブルに用意するケーキは少しばかりのお礼です。皆さんのお口に合えば幸いです。

最後に皆さんの健康と平和を切に願います。皆さんの人生に最大級の恵みがあらん事を。

そして、犠牲となって天に召された方々に光の加護があらん事を」

台本（⑥プレイヤーが死亡（２））

読み終えた手紙から、可愛らしい２人の天使が姿を現しました。

天使は煌びやかな閃光を纏いながらテーブルに降りて行き、そして純白のホールケーキへと姿を変えたのです。

あまりの美しさに、皆はただただ驚くばかりでした。

ケーキに乗る板チョコには、一言こう書かれています。

「最大限の勇気に、最高級の祝福を」

台本（⑦全員生存（１））

皆はテーブルの中央に１通の手紙が置かれている事に気が付きました。

手紙にはこう書かれています。

「ランスです。落ちた時間軸が違うので、手紙でのご挨拶となります。

私は無事生還する事が出来ました。それも皆さんのおかげです。

人間界へと降りた私は２年の歳月を経て、ついにエディを捕まえる事に成功、牢獄に転送する事が出来ました。

彼は正式に刑を受ける事でしょう。

エディの執行が出来ずに囚われていた処刑人も、これでやっと帰る事が出来るのです。

全て皆さんの勇気と行動のおかげです。本当にありがとうございました。

私は元の世界へと帰りますが、貴方達の事は一生忘れません。

テーブルに用意するケーキは少しばかりのお礼です。皆さんのお口に合えば幸いです。

最後に皆さんの健康と平和を切に願います。皆さんの人生に最大級の恵みがあらん事を」

台本（⑦全員生存（２））

読み終えた手紙から、可愛らしい２人の天使が姿を現しました。

天使は煌びやかな閃光を纏いながらテーブルに降りて行き、そして純白のホールケーキへと姿を変えたのです。

あまりの美しさに、皆はただただ驚くばかりでした。

ケーキに乗る板チョコには、一言こう書かれています。

「最大限の勇気に、最高級の祝福を」

台本 ※補足事項（１）

- ・ 牢屋の男から貰ったケーキを食べたプレイヤー全員が以下のボーナスを得る。

正気度回復：「 $1d6+3$ 」

技能振り分け：4ポイント自由に振り分け

- ・ 脱出時に麻袋の男の攻撃を受けたプレイヤーに追加ボーナス。（危険な役を引き受けたプレイヤーに対する配慮）

技能振り分け：追加で4ポイント自由に振り分け

台本 ※補足事項（2）

- ・ 天界処理部から貰ったケーキを食べたプレイヤー全員が以下のボーナスを得る。

正気度回復：「1 d 3 + 3」

技能振り分け：2 ポイント自由に振り分け

- ・ 脱出時に麻袋の男の攻撃を受けたプレイヤーに追加ボーナス。（危険な役を引き受けたプレイヤーに対する配慮）

技能振り分け：追加で2 ポイント自由に振り分け

※ 天界処理部から貰ったケーキのボーナスは、牢屋の男から貰ったケーキより低い。